

令和元年度医療安全に関するワークショップ実施要領

1 目的

医療安全対策に関する知識等の修得、討議等を行うことにより、医療機関の安全管理者等の資質向上を図り、もって医療の安全性の向上を図ることを目的とする。

2 主催者

厚生労働省関東信越厚生局

3 開催時期、開催場所

【医療安全に関するワークショップ(グループワーク)】

日時:令和元年12月10日(火)から12月12日(木) 9:30~17:00 (受付は9:00から開始します。)

※TeamSTEPS、ImSAFER、POAMをそれぞれ一日ずつ開催。

場所:埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1さいたま新都心合同庁舎1号館1階 多目的室1-1及び1-2

4 内容等

別添プログラム参照

5 対象者

関東信越厚生局管内の医療機関(特定機能病院を含む。)において、医療安全管理体制の中心的役割を担う管理者(医療機関における管理者)若しくは医療安全管理者(医療機関全体の安全管理を担当する実務者。専任、兼任は問わない。)

6 募集人数

【12月10日(TeamSTEPS)】 70名程度

【12月11日(ImSAFER)】 60名程度

【12月12日(POAM)】 70名程度

7 受講の申込み及び決定

グループワークの受講希望者は、申込み期間に関東信越厚生局ホームページから申込みください。

申込みをしていただき、当局より決定通知を送付いたしますので、それをもって決定いたします。

申込み期間

令和元年9月19日(木)からとなります。

※1人1コースとさせていただきます。

※原則先着順となりますが、1医療機関にてたくさんの人が申込みされた場合、調整させていただく場合がございますのでご了承ください。

※インターネットの環境がないなどの理由でホームページからの申込みができない場合は関東信越厚生局健康福祉部医事課までご連絡ください。

8 受講証書

受講証書の発行は、1日全て受講された方を対象といたします。

※同ワークショップは、診療報酬にかかる医療安全対策加算の施設基準にある「医療安全対策に係る適切な研修」の一部に含まれます。

※昨年度のような講義毎に分けての受講証書は発行いたしません。

※受講証書発行に必要な受講証書発行依頼書の受付は当日限りとなります(受講証書発行依頼書は当日会場にて配布いたします。)

9 経費

ワークショップ開催に要する経費は、原則、主催者側の負担とするが、受講者の旅費、食費、宿泊費等の経費は、受講者の負担とする。

令和元年度 医療安全に関するワークショッププログラム(グループワーク)

【会場】 さいたま新都心合同庁舎1号館1階 多目的室1-1及び1-2

①令和元年12月10日(火) Team STEPPSコース(6時間30分)

時間	プログラム	講師
9:00～9:30	受付	
9:30～11:30	<p>「TeamSTEPPSの基礎知識と演習」</p> <p>ファシリテーター 亀田総合病院 医療安全管理室 室長 鈴木 真 先生 神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田 穂波 先生 医療法人社団健生会 健生会ふれあい相互病院 医療安全管理室/ME 清水 則幸 先生 千葉ろうさい病院 看護部 看護部長 青田 孝子 先生 東埼玉総合病院 医療安全推進室 看護科長 武井 真由美 先生 海老名総合病院 安全推進部 医療安全推進室 看護科長 大野 浩正 先生 栃木県立がんセンター 監査室 医療監査監 永井 智恵美 先生</p>	特定医療法人 新生病院 院長 大生 定義 先生
11:30～12:30	休憩	
12:30～17:00	<p>「TeamSTEPPSの基礎知識と演習」</p> <p>ファシリテーター 亀田総合病院 医療安全管理室 室長 鈴木 真 先生 神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田 穂波 先生 医療法人社団健生会 健生会ふれあい相互病院 医療安全管理室/ME 清水 則幸 先生 千葉ろうさい病院 看護部 看護部長 青田 孝子 先生 東埼玉総合病院 医療安全推進室 看護科長 武井 真由美 先生 海老名総合病院 安全推進部 医療安全推進室 看護科長 大野 浩正 先生 栃木県立がんセンター 監査室 医療監査監 永井 智恵美 先生</p>	特定医療法人 新生病院 院長 大生 定義 先生

令和元年度 医療安全に関するワークショッププログラム(グループワーク)

【会場】 さいたま新都心合同庁舎1号館1階 多目的室1-1及び1-2

②令和元年12月11日(水) ImSAFERコース(6時間30分)

時間	プログラム	講師
9:00~9:30	受付	
9:30~11:30	<p>「事故の構造に基づく分析手法:ImSAFER」</p> <p>ファシリテーター 自治医科大学附属病院 医療の質向上・安全推進センター 主査 鶴見 真理子 先生 埼玉県立がんセンター 薬剤部 副技師長 鈴木 清志 先生 ImSAFER研究会 シニアインストラクター 春日 道也 先生</p>	<p>株式会社 安全推進研究所 代表取締役 所長 河野 龍太郎 先生</p>
11:30~12:30	休憩	
12:30~17:00	<p>「事故の構造に基づく分析手法:ImSAFER」</p> <p>ファシリテーター 自治医科大学附属病院 医療の質向上・安全推進センター 主査 鶴見 真理子 先生 埼玉県立がんセンター 薬剤部 副技師長 鈴木 清志 先生 ImSAFER研究会 シニアインストラクター 春日 道也 先生</p>	<p>株式会社 安全推進研究所 代表取締役 所長 河野 龍太郎 先生</p>

令和元年度 医療安全に関するワークショッププログラム(グループワーク)

【会場】 さいたま新都心合同庁舎1号館1階 多目的室1-1及び1-2

③令和元年12月12日(木) POAMコース(6時間30分)

時間	プログラム	講師
9:00～9:30	受付	
9:30～12:00	「医療の質改善をどのようにして進めるのか」	東海大学 情報通信学部 経営システム工学科 准教授 金子 雅明 先生
12:00～13:00	休憩	
13:00～17:00	「プロセスに着目した医療事故分析手法 -POAM分析」	千葉工業大学 社会システム 科学部 経営情報科学科 准教授 佐野 雅隆 先生